

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

第2期北広島町まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

広島県山県郡北広島町

### 3 地域再生計画の区域

広島県山県郡北広島町の全域

### 4 地域再生計画の目標

本町は、人口減少が続いているとともに、年齢構成も大きく変化しており、2015年には、1985年からの30年間で総人口が約4,000人減少している。また、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2020年の17,763人から、2045年には13,000人、2060年には10,000人を割り込むと予測されている。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は1955年の12,847人から現在まで減少が続いており、2020年には1,826人となる一方、老年人口（65歳以上）は1955年の3,299人から増加傾向が続き、1985年以降は老年人口が年少人口を上回り、近年横ばいとなり2020年には6,963人となり、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も1955年の22,019人から現在まで減少が続いており、2020年には8,974人となっている。

自然動態をみると、出生数は1985年の190人から現在まで減少が続いており、2023年には79人となっている。その一方で、死亡数は2023年には372人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲293人（自然減）となっている。

社会動態をみると、2014年には転入者（760人）が転出者（657人）を上回る社会増（103人）であった。しかし、本町の基幹産業である農業及び製造業の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、町外への転出者が増加し、2023年には▲18人の社会減となっている。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

このまま人口減少が続くと、経済規模の縮小やサービス水準の低下を招き、それがさらなる人口減少を及ぼすという悪循環に陥るとされ、こうした悪循環を断ち切るため、企業版ふるさと納税制度などの積極的な活用により、地域の外から稼ぐ力を高め、結婚や出産、子育ての希望がかなえられるまちづくりを進め出生率の改善をめざすとともに、関係人口の創出・拡大によるさらなる定住促進を図ることで、近年マイナスに転じている社会動態をプラスに変え、2040年に14,981人、2060年に12,470人という将来展望を実現する。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標1 心響くしごとづくりと産業の魅力発信
- ・基本目標2 キタを体感する交流・定住と次代を担うひとづくりの推進
- ・基本目標3 結婚・出産・子育てを幅広く応援する環境の整備
- ・基本目標4 地域資源を生かした活力あふれる暮らしの創出

## 【数値目標】

| 5-2の<br>①に掲げ<br>る事業 | K P I                   | 現状値<br>(計画開始時点<br>) | 目標値<br>(2026年度)             | 達成に寄与する<br>地方版総合戦略<br>の基本目標 |
|---------------------|-------------------------|---------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| ア                   | 町内企業の求職者数               | 113人                | 140人                        | 基本目標1                       |
|                     | 就職成立者数の増加               | 17人                 | 35人                         |                             |
| イ                   | 北広島町の社会動態の増加            | ▲71人                | 30人以上                       | 基本目標2                       |
| ウ                   | 「子育てに不安や負担を感じない」と思う人の割合 | 61.2%               | 70.0%                       | 基本目標3                       |
| エ                   | 高齢者の人口に占める通いの場への参加者の割合  | 8.7%                | 10.0%                       | 基本目標4                       |
|                     | 集落活性化支援地域数              | 5件                  | のべ8件<br>(2025年度～<br>2026年度) |                             |

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2及び5-3のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する

特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期北広島町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 心響くしごとづくりと産業の魅力発信事業

イ キタを体感する交流・定住と次世代を担うひとづくりの推進事業

ウ 結婚・出産・子育てを幅広く応援する環境の整備事業

エ 地域資源を生かした活力あふれる暮らしの創出事業

② 事業の内容

ア 心響くしごとづくりと産業の魅力発信事業

しごとの育成・創業支援、主要産業への就業促進、農林畜産分野のブランド化と人材の確保事業等、新しく事業を始めようとする人への支援、就業希望者の確保や農林畜産分野の振興に向けて取り組みを推進する事業。

イ キタを体感する交流・定住と次世代を担うひとづくりの推進事業

ひとを呼び込む「きたひろしまの魅力」発信、ふるさとを愛する心と夢を育む教育の推進事業等、本町をもっと知り、訪れてもらうため独自の資源を活用した魅力づくりと定住につなげる仕組みづくりを構築し、また、次代の本町を担うひとと夢を育む教育の環境整備を進める事業。

ウ 結婚・出産・子育てを幅広く応援する環境の整備事業

結婚支援、安心して出産・子育てのできる環境づくり事業等、本町で結婚・子育てをすることの魅力や情報の発信、妊娠から出産までの切れ目ない支援に加え、子育て支援策の充実、地域ぐるみで子育てを支援する事業。

## エ 地域資源を生かした活力あふれる暮らしの創出事業

健康づくり・元気づくりの促進と地域づくりを担う人材の育成、安全・安心な住環境の構築、ひとが集う生活拠点の充実と支援の強化事業等、本町で暮らす人が、健康でいきいきと暮らすことができるよう健康づくり・元気づくりをまちぐるみで取り組むとともに、集落全体の活性化のための支援や買い物弱者や外出のしにくい方を支援するための取り組みや、災害時の地域での助け合いの促進を図るほか、ひとが集まる魅力ある拠点の整備を進めるとともに、省エネルギー推進や自然エネルギーの活用による豊かで持続可能な町づくりを推進する事業。

※ なお、詳細は第3期北広島町総合戦略のとおり。

### ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

### ④ 寄附の金額の目安

200,000千円（2025年度～2026年度累計）

### ⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに北広島町公式WEBサイト上で公表する。

### ⑥ 事業実施期間

2025年4月1日から2027年3月31日まで

## 6 計画期間

2025年4月1日から2027年3月31日まで